

平成20年5月9日

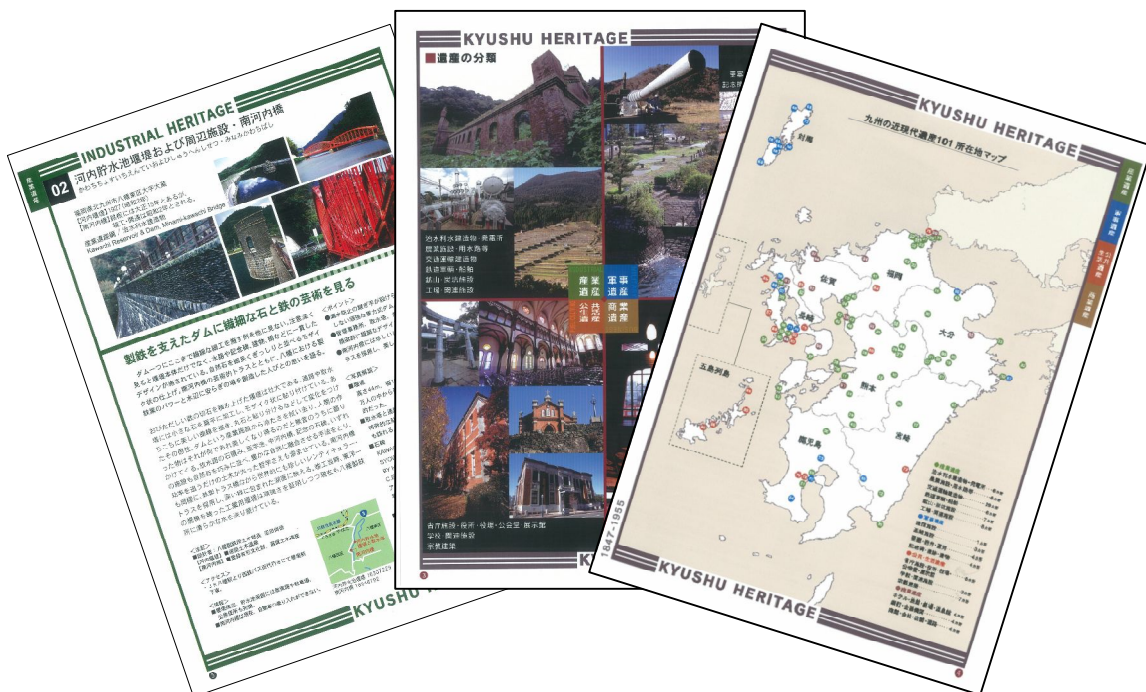
九州遺産「事業概要解説書」を発行しました！

～九州の近代化遺産活用プロジェクト～

幕末から第二次大戦後の復興期まで、日本の近代化に九州は大きな役割を果たし、その痕跡は北部九州の工業地帯、西岸域に広く分布する産炭地域、工業用電力を各地に供給した九州中央山地の奥深くなどに今も息づいています。

九州運輸局は、こうした管内の近現代遺産に着目し、その意義を広く一般に周知しながら観光資源としての活用を促すため、平成17年6月にガイドブック『九州遺産～近現代遺産編101～』として取りまとめ、発行いたしました。また、これに関連して九州各地で「九州遺産観光セミナー」を開催し、たくさんの方々にご参加いただいています。

こうした九州遺産を活用した事業を通して遺産を見出し、価値を共有し、今後の観光や地域づくりに役立てていただきたく、この度、九州遺産所在地、主な事例、セミナー開催概要などを盛り込んだ「事業概要解説書」（14頁構成）を発行いたしましたので、お知らせいたします。



【問い合わせ先】

九州運輸局 企画観光部 観光地域振興課
(担当) 押井、江藤
(電話) 092-472-2920